

小矢部市中教研 研究計画

会 長 山田 茂晴
 会員数 64 名

1 本年度研究の基本方針

主題の解明を図るために、研究主題と研究内容（P）、授業研究と研究発表（D）、学力調査等（S）のトライアングルの関係を重視し、「令和の日本型学校教育」の理念に則して研究を推進する。

- (1) 指導内容を小・中・高等学校一貫の立場から見通し、相互の関連を図りながら系統的・発展的な指導に努める。
- (2) 基礎的・基本的な知識及び技能が確実に身に付くよう、個に応じた指導の充実を図る指導計画、指導方法や指導体制の工夫・改善に努める。
- (3) 生徒の自主的・自発的な学習活動を促し、考えを深め合い、思考力、判断力、表現力等を養うとともに、学び方が身に付く指導計画、指導方法の改善に努める。
- (4) 指導計画や指導方法の改善に生かすため、学習の過程や成果を評価規準に基づいて評価し、指導と評価の一体化に努める。
- (5) 研究の成果を振り返り、日常の教育実践に生かすことができる研究の継続と累積に努める。

2 部会構成と研究主題

番号	部会名	部員数	研 究 主 題
1	国 語	8	言葉による見方・考え方を働かせ、思考・判断・表現する言語活動を通して、国語の資質・能力を育成するための指導はどうあればよいか。 - 言葉に対する自覚を高める言語活動の工夫 -
2	社 会	7	社会的な見方・考え方を働かせ、社会的事象を主体的に追究する生徒を育てるには、どのようにすればよいか。 - 教材開発や学習活動の工夫と指導と評価の一体化 -
3	数 学	11	数学的に考える資質・能力を育成するために、学習の成果を的確に捉え、指導の改善を図るとともに、生徒自身が自らの学習を振り返って、次の学習に向かうための指導と評価はどうあればよいか。 - 「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させた授業改善を通して -
4	理 科	7	理科の見方・考え方を働かせ、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成するにはどうすればよいか。 - 生徒自らが自然の事物・現象への関わりの中で得た気付きから、疑問を形成し、課題を把握・設定することを目指す指導の工夫 -
5	音 楽	4	幅広い音楽活動を通して、「音楽的な見方・考え方」を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育成するにはどうすればよいか。 - 生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を育む授業づくり -
6	美 術	3	表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を育成するための学習指導はどうあればよいか。 - 美術科の特質や学習過程を踏まえたICTの効果的な活用 -
7	保健体育	7	心と体を一体として捉え、生涯にわたって運動に親しみ、明るく豊かな生活を営む態度を育てる学習指導はどうあればよいか。 (保健分野) 自らの健康を管理し、改善しようとする実践力を育てるための指導過程をどうあればよいか。

8	技術・家庭 (技術)	2	「いきてはたらく力」につながる技術・家庭科の教育の推進 － 生活にいかすための問題解決的な学習の充実 －
9	技術・家庭 (家庭)	1	
10	英 語	10	コミュニケーション能力を養うにはどのように指導したらよいか。 － 聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して －
11	道 徳	4 (重観)	主として人との関わりに関する道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める道徳科の授業はどうあればよいか。 － 評価との一体化を意識した指導 －
12	特別活動	4 (重観)	学級活動を通して身に付けるべき資質・能力を育成するための指導はどうあればよいか。 － 生徒が主体的に参加し、合意形成や意思決定を目指す話し合い活動を通して －
13	特別支援	10 (重観10)	特別な支援を必要とする生徒の個性や能力を伸ばし、自立と社会参加を推進する指導はどうあればよいか。 － 生徒一人一人の実態に応じ、興味・関心や意欲を高める学習過程の工夫 －
14	保 健	4	生涯にわたって主体的に心身の健康づくりに取り組み、健康で安全な生活を営む資質・能力を育てる健康教育はどのようにすればよいか。 － 生徒が心身の健康について理解を深め、主体的に健康な生活を実践するための指導の工夫 －

3 年間計画の概要

月	会 合 名	会 場	内 容
4	第1回具体化研究会	蟹谷中	令和5年度組織、運営方針、事業計画、予算案審議
	専門部会研修会	蟹谷中	各部会組織、研究主題、研修計画等の検討・作成
5	地区中学校教育課程研究大会 部会別研修会	各会場	地区中学校教育課程研究大会の事前研修 (各部会)
5・6	地区中学校教育課程研究大会	各会場	授業研究、主題解明研究協議 (各部会)
8	夏季部会別研修会	各会場	指導内容・指導方法・評価研修、現地・実技研修
8・9	県中学校教育課程研究大会 部会別研修会	各会場	県中学校教育課程研究大会の事前研修 (各部会)
10	県中学校教育課程研究大会	各会場	授業研究、主題解明研究協議 (各部会)
1	教育研究実践記録審査会	蟹谷中	
3	第2回具体化研究会	蟹谷中	次年度の計画立案

4 留意事項

- (1) 学習指導要領のねらいや考え方等を踏まえて研究を推進するとともに、学習指導要領の中核をなす「生きる力」を育む教育を推進するために、研究組織、研究内容、研究方法の改善を図り、より充実した研究を推進する。
- (2) 砺波地区中教研との連携に基づく研究体制を保持するとともに、本研究会としての研究の継続を重視した実践的・組織的研究を推進する。